

さいたま記念病院だより

2023年 夏号

No.1



当院からの情報をお伝えする場として、『病院だより』を発行することと致しました。日常生活も通常の状態に戻りつつありますが、当院では今後も安全・安心を第一として診療を続けてまいります。



① 新型コロナウィルス関連（5類移行後）のおしらせ

- 1) 新型コロナウィルス対象の発熱外来（当日予約制）は終了しました。
- 2) 発熱のある方は一般の患者さんとは離れた場所（外来）で待機、診察を行いますので申し出て下さい。
- 3) 面会許可：少人数、短時間を原則としています（要電話予約）
＊感染の再拡大がみられた場合は、方針の変更がありますのでご了承下さい。

② 新規着任医師のご紹介（2023年4月より）

- ・呼吸器内科 大島 一真 医師 専門：呼吸器疾患全般
- ・整形外科 黒田 洋祐 医師 専門：人工関節手術（膝関節、股関節）

③ 救急疾患への対応について

救急に対しては24時間対応しています（二次救急指定）。特に、当院かかりつけの方は、病状に変化があった場合には曜日（外来日）や時間に関わらず、早めにご相談下さい。常勤医師が一体となって対応させて頂きます。

④ 回復期リハビリテーション病棟のご紹介

回復期リハビリテーション病棟（55床）では、急性期治療後症状が安定した方に、在宅復帰をめざした集中的なリハビリを行なっています。また、運動のみでなく栄養指導・生活指導など、多面的なサポートによる再発予防を目指します。脳血管疾患、整形外科疾患、脊髄損傷、病後の活動性低下などが対象です。

⑤ 豪雨時の駐車場利用について

豪雨時には隣接の河川が溢水するため、駐車場内に水が溜まります。豪雨時には、比較的地盤の高い小学校寄りに駐車するようお願いします。増水時には館内放送にてご案内しますのでご注意下さい。また、手術などで長時間駐車を要する場合は前もって当院職員までご相談下さい。

・診療各科の紹介・特色 ()内は常勤医師です。

内科

常勤医師と専門性の高い非常勤医師の協力によって「最適かつ最新な治療」を目指して診療を行っています。

*対象疾患：各医師が専門領域を中心とした一般診療を行っています。

総合内科（永井 秀雄）、循環器内科（石川 進）、呼吸器内科（大島 一真）、消化器内科（草井 孝志）、糖尿病内科（浅見 美穂、渡邊 秀平）、一般内科（張替 慎也、富田 愛美）、リウマチ膠原病科、血液内科。

外科・消化器外科

消化器の病気や外科治療全般を取り扱います。日本内視鏡外科学会技術認定医が在籍し、安全で確実な腹腔鏡手術を心掛けています。

*対象疾患：消化器がん（食道、胃、大腸、肝臓、脾臓、胆道）、胆石症などの良性疾患、急性虫垂炎や鼠径ヘルニアなど、肛門疾患（痔、脱肛など）。

(菅又 嘉剛、川村 陽彦)

整形外科

入院では骨折・脊椎・人工関節手術等の手術療法やリハビリテーションを、外来では、打撲捻挫等の外傷や骨粗鬆症、その他の運動器の痛み・痺れに対する治療を行っています。（油井 充、黒田 洋祐）

泌尿器科

対象疾患は、前立線肥大症・過活動膀胱・前立腺癌・膀胱炎・尿道炎・ED・尿路結石などです。（恩田 一）

脳神経外科：脳卒中（急性期疾患を除く）脳腫瘍」、てんかん、頭部外傷、脳外科リハビリなどの疾患が対象となります。

眼科：白内障手術に加えて、加齢黄斑変性や糖尿病黄斑浮腫などに対する硝子体注射も行っています。

耳鼻科：外中耳炎・めまい・耳鳴り・鼻炎・副鼻腔炎・咽喉頭炎などの治療を行っています。

皮膚科：湿疹・じんま疹・蕁瘍・魚の目・いぼ・皮膚腫瘍・真菌性皮膚疾患・膿皮症などの治療に加えて、入院患者さんの褥瘡処置や治療も行っています。

リハビリ科：効果的かつ充実したリハビリ治療チームを結成しています。

対象疾患は脳疾患後の片麻痺・リウマチや整形外科の手術後、脊髄損傷等です。

*診察時間、担当医などの詳細はホームページ、電話にてご確認下さい。

